

信州大学医学部保健学科で実施される
多機関共同研究についてお知らせいたします

2024年5月16日

「大腿骨骨折前の認知障害の重症度と栄養状態で術後せん妄を予測する」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。また、慈泉会臨床研究倫理委員会の審査を受け、病院長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6132（慈泉会 倫理審査承認番号 2024-016）
研究課題名	大腿骨骨折前の認知障害の重症度と栄養状態で術後せん妄を予測する
所属(診療科等)	相澤病院 整形外科リハ科
研究責任者(職名)	富井啓太 作業療法士
研究実施期間	2024年5月16日～2025年9月30日
研究の意義、目的	大腿骨骨折の術後せん妄に影響する要因を明らかにすることを目的とした研究で、本疾患の術後ケアやリハビリテーションに貢献すると考えられます
対象となる方	2021年2月1日から2022年7月31日の期間に大腿骨近位部骨折の手術を受けられた80歳以上の方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関への情報の提供方法	電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、術後せん妄の発症と各種診療記録との関係性の有無について検討します
共同研究機関名(研究責任者氏名)	信州大学(上村智子)、相澤病院(富井啓太)、総合上飯田第一病院(玉木聡)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:上村智子
問い合わせ先	信州大学医学部保健学科 教授 上村智子(電話:0263-37-2395)、相澤病院リハビリテーション科 主任 富井啓太(電話:0263-33-8600)、総合上飯田第一病院リハビリテーション科 主任 玉木聡(電話:052-991-3111)

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である信州大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。